



進路通信

岐阜県立西濃高等特別支援学校

進路指導部

第1号：令和7年5月28日

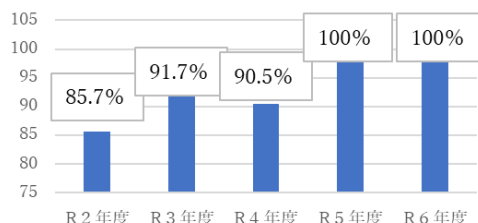
進路説明会を行いました

5月9日（金）の進路説明会への参加ありがとうございました。本校は県に2校しかない「高等特別支援学校」です。校訓「自立・共生・自己実現」を目指す学校として、開校して8年目となります。多くの卒業生が社会の中で活躍し、自動車を運転し、一人暮らしや寮生活をしている人もいます。そのように、将来の自立や時代の変化に対応できる生徒の育成を目指しています。

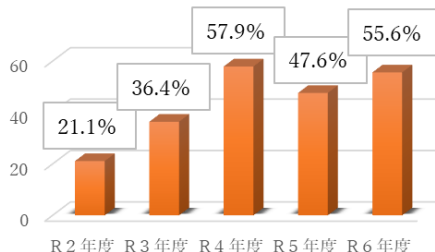
進路の手引きの1ページ目にある7つの評価の観点を軸に、生徒一人一人の頑張りを評価し、その頑張りをできる限り就職に反映できるよう学校も努力しています。生徒一人一人の努力や頑張り、小さなことの継続も重要ですし、競い合うこと（校内や他校）で意識や技能を伸ばす機会を設けることも行っています。

本校は卒業生の頑張り等によって、地域における信頼度が高まり、就職率も正社員率も向上しています。1年生の生徒達はまだまだ学校に慣れることで精一杯だと思いますが、今後3年間で7回ある「企業内実習、現場実習」で企業での就労体験を行い、自分の特性、できることや苦手なことを把握し、自分が目指す就職や社会人としての生活を実現できるよう学校と保護者が協力して生徒達をサポートしていきたいと考えています。

一般企業への就職率



正社員率



(よくある質問と回答)

Q.必ず一般企業への就職(障がい者雇用枠)はできますか?

A.必ずではありません。短時間勤務での就職やA型事業所へ進む卒業生もいます。

Q.実習をする企業は自分で探す必要がありますか?

A.いいえ。基本的には学校で準備します。

Q.希望する企業へ実習に行けますか?

A.必ず行けるとは限りません。企業側の受入れ状況(他校との重なりや企業側の忙しさ等)、校内での評価や希望者多数の場合の選考等があります。

※学校での生活の様子や欠席数等によって実習へ行くことができない場合もあります。

Q.卒業して入社後のサポートはありますか?

A.はい。学校のサポートは基本3年間ですが、地域の就業・生活支援センターのサポートを受けることができます。

Q.入社後に離職する生徒はどれくらいいますか?

A.5期生までが卒業した現時点では、3年以内の離職率は15%程度です。(離職をしても多くの生徒は再就職しています)

※その他、進路に関する質問がありましたら、担任を通じて進路指導部まで連絡をください。

第1期現場実習(3年生)

5月19日(月)から30日(金)までの日程で3年生は現場実習を行っています。この実習は就職につながる重要な実習です。実習後は実習企業の評価と自分の手応え、過去の実習先の評価等を踏まえ、どの企業への就職を目指すかを判断しなければいけません。自分自身の人生の大きな一歩となる判断ですので、丁寧な振り返りをして、進路決定につなげていきましょう。

また、毎年、5月の実習だけでは就職につながらないケースもよくあります。その場合は7月の実習や10月の実習で就職を目指して行きます。粘り強い取り組みが必要です。